バレーボール競技実施要項

１．主　　催　　久留米工業高等専門学校
　　九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟

２．主　　管　　九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟バレーボール競技専門部
　　福岡県バレーボール協会

３．後　　援　　久留米市、久留米市教育委員会

４．大 会 期 日　　令和５年７月１５日（土）・１６日（日）

５．大 会 会 場　　久留米アリーナ

６．チーム人員　　監督１名、コーチ１名、マネージャー１名、選手１４名以内、計１７名以内とする。

７．競技規則　　2023 年度（公財）日本バレーボール協会６人制競技規則による。

８．競技方法

（１）男子については、出場チームを３ブロックに分け、ブロック別に予選を第１日目に行い、各ブロック上位２チームの計６チームによる決勝トーナメント戦を第２日目に行う。なお、出場チーム数が８チーム以下の場合は２ブロックとし、決勝トーナメント戦は各ブロック上位２チームの計４チームで行う。ただし、予選の４チームのブロック（四角形ブロック）において棄権チームがあった場合は、残り３チームによるリーグ戦に変更する。

　女子については、出場チームを３ブロックに分け、ブロック別に予選を第１日目に行い、各ブロック最下位以外のチームによる決勝トーナメント戦を第２日目に行う。なお、出場　チーム数が８チーム以下の場合は２ブロックとし、決勝トーナメント戦は各ブロック最下位以外のチームで行う。ただし、予選の４チームのブロックにおいて棄権チームがあった場合は、残り３チームによるリーグ戦に変更する。また、出場チーム数が５チーム以下の場合は１ブロックでのリーグ戦のみとし、競技方法（４）ア、イ、ウ、エに基づいて順位を決定する。

（２）予選では、前年度の優勝及び準優勝チームをシードする。

　なお、シードの位置は、出場チーム数により別途定める。

（３）決勝トーナメントの組合せは、最初に各ブロック１位の３チームの順位を、予選成績をもとに（４）の方法で決め、１位より順に１、６、４に配置する。その後各ブロック２位のチームを、同じ予選ブロックの１位チームと反対のパートになるように配置する。なお、予選が２ブロックの場合は、準決勝は１位チームと反対側ブロックの２位チームの対戦となるようにする。

（４）上位チームの選出は次の方法による。

ア　勝率の高い方を上位とする。

イ　勝率が同率の場合は、取得セット率の高い方を上位とする。

ウ　取得セット率が同率の場合は、得点率の高い方を上位とする。

エ　得点率が同率の場合は次の方法による。２チームで当事者同士の試合が行われた場合は、勝った方のチームを上位とする。その他の場合は抽選によって決定する。

オ　棄権チームがあってブロックのチーム数が２チームとなった場合、予選の各ブロック１位チームの順位は、勝率とセット率で決定し、得点率は考慮しない。なお、勝率・セット率ともに同率の場合は抽選で決定する。ここで、棄権チームとの対戦成績は、セットカウント２－０の勝ちとする。

カ　女子の４チームのグループ戦の代表チームは、敗者復活戦方式による、３チームの勝ち上

がり方式によって決定する。

（５）全試合３セットマッチとする。

（６）３位決定戦は行わない。

（７）前の試合が長引き、試合開始が遅れる場合は、前の試合終了１０分後にプロトコールに入る。ただし、当該チームが連続試合となる場合は２０分後とする。なお、決勝トーナメントは、両コート同時刻に試合を開始する。

９．注意事項・その他

（１）使用球は、（公財）日本バレーボール協会公認カラーボール検定球５号とする。

（男子 モルテン：Ｖ５Ｍ５０００、女子 ミカサ：Ｖ３００Ｗ）

（２）監督、コーチ、マネージャーは、統一された服装とし、シャツについては襟付きのものを着用すること。また、マークは各チームで用意し着用すること。

（３）選手は、（公財）日本バレーボール協会に登録した者とし、監督会議までにチーム加入選手一覧を提出すること。

（４）上記３のチーム人員の他に、４名の補助学生を線審等の審判補助員とする。

（５）各試合の審判補助員は、線審４名、記録１名、記録補助１名、点示２名とし、線審４名と記録１名は登録メンバー及び補助学生の中から出す。なお、男子の試合の線審は、女子の補助学生は担当できない。

（６）大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的には利用しない。